

# 第42回全日本トライアスロン皆生大会 参加申込書(全国ふるさと対抗リレーの部)

## 参 加 申 込 書

受 付	

(上記欄は記入しないで下さい。)

申込先「区」「市町村」	
-------------	--

スイム担当予定者	(1)	ふりがな 氏名	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (大会当日 満 歳)	性 別	男 女
	トライアスロンのレース歴(大会名・順位・タイム)					<b>【参加資格】</b> 申込先の該当する条件に ○印 ①現住所がある ②現勤務先がある ③本籍がある ④小・中学校、高等学校、 大学または専門学校に 在学経験がある
スイムのレース歴(大会名・順位・タイム)・競技記録の無い方は、400m又は800mの練習タイムを記入して下さい。						
バイク担当予定者	(2)	ふりがな 氏名	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (大会当日 満 歳)	性 別	男 女
	トライアスロンのレース歴(大会名・順位・タイム)					<b>【参加資格】</b> 申込先の該当する条件に ○印 ①現住所がある ②現勤務先がある ③本籍がある ④小・中学校、高等学校、 大学または専門学校に 在学経験がある
バイクのレース歴(大会名・順位・タイム)・競技記録の無い方は、練習タイムを記入して下さい。						
ラン担当予定者	(3)	ふりがな 氏名	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (大会当日 満 歳)	性 別	男 女
	トライアスロンのレース歴(大会名・順位・タイム)					<b>【参加資格】</b> 申込先の該当する条件に ○印 ①現住所がある ②現勤務先がある ③本籍がある ④小・中学校、高等学校、 大学または専門学校に 在学経験がある
マラソンのレース歴(大会名・順位・タイム)・競技記録はフルマラソンでなくても可。						
補欠予定者	(4)	ふりがな 氏名	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (大会当日 満 歳)	性 別	男 女
	スイム又はバイク又はランのレース歴(大会名・順位・タイム)					<b>【参加資格】</b> 申込先の該当する条件に ○印 ①現住所がある ②現勤務先がある ③本籍がある ④小・中学校、高等学校、 大学または専門学校に 在学経験がある

下記はチームリーダーのみご記入下さい。

チームリーダー氏名					
住所	〒 _____ *都道府県名から記入して下さい。				
自宅TEL			携帯TEL		
E-mailアドレス	PC		携帯		
勤務先名(所属部署)			勤務先TEL( )	- 内線( )	
緊急連絡先(本人以外)	自宅・勤務先・その他( )		TEL( )	-	

チームPR(簡単に)

大会中止時の返金先口座

金融機関名	支店名	
種別	口座番号	口座名義

■落選した場合は、通常のリレーの部への申込を希望する(どちらかに○印)      希望する      ・      希望しない

チーム名								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

●4名まで申込みできますが必ず3名の記載が必要です。●各担当種目は開会式の受付時に決定して下さい。 ※チーム名は10文字以内でお願いします。  
 ※頂いた個人情報は、個人情報の保護に適用される法令を遵守し、選考結果通知及び大会に関する情報の通知手段として使用する他、国内において開催されるスポーツ大会(イベント)及び観光情報などをご案内させていただくために使用する以外は、本人の承諾がない限り使用しません。

# 第42回全日本トライアスロン皆生大会 申し込みの際しての注意事項

第42回全日本トライアスロン皆生大会の参加申し込みに関して、下記の注意事項を十分理解し、同意の上で、申し込んでください。

1. 本大会は日本トライアスロン連合（J T U）の競技規則並びに皆生大会のローカルルールに基づき実施します。大会参加者は事前に送付する第42回全日本トライアスロン皆生大会「競技説明資料」を熟読し、皆生大会のルールを十分理解した上で参加してください。
2. ※納入後の参加料（レースNO確定後）は原則として返金できません。また、大会主催者により安全に大会が開催できないと判断した場合は中止となります。  
なお、中止になった場合「今大会の出場権」は来年の大会に繰り越します。（他人に譲渡不可）
3. 出場決定後であっても、公序良俗に反する行為をした場合や主催者が大会出場資格を有しないと判断した場合は、出場を取り消すこともあります。
4. 本大会は、交通規制を設けないため、公道上の競技は、交通規則の順守が義務付けられます。
5. 水泳競技でのウェットスーツは、水温22度以上の場合、着用自由とします。  
ただし、水温22度未満の場合は着用を義務付けます。
6. 道路交通法により、自転車に警音器（ベル）の取付が義務付けられています。
7. 大会参加に関しては十分トレーニングし、事前に健康診断を受診するなど、体調管理に十分留意した上で参加してください。
8. 自転車のメンテナンス等、安全管理は各自の責任において行って下さい。
9. 大会での事故等による補償の範囲は、大会主催者が加入する傷害保険の適用範囲内とします。
10. 競技中、参加者本人の意思に関係なく、大会本部より競技の続行中止の勧告、命令を出す場合があります。
11. 大会に関する肖像権は主催者に帰属します。（主催者の判断で広告物等に使用する場合があります）※頂いた個人情報は、個人情報の保護に適用される法令を遵守し、選考結果通知及び大会に関する情報の通知手段として使用する以外は、本人の承諾がない限り使用しません。
12. 競技中に発生した事故やトラブルについては、原則、大会本部は関与いたしません。